

2026年**10**月**30**日(金) **15:20 ▶ 16:10**

国立京都国際会館 1F さくら 第9会場

すべて教えます 前視野緑内障

—スッキリさせます治療開始のポイント—

座長

中澤 徹 先生 東北大学



緑内障は残念ながら未だに中途失明原因の一位となっており、我々眼科医が取り組むべき疾患であることに変わりはありません。我が国の40歳以上の緑内障の有病率は5%であることが多治見スタディで判明しましたが、その約9割が未受診・未治療であることもわかっています。

そこで今年は、健診を起点としたPPGを含む緑内障の診断・治療に関するセミナーを企画してみました。中野匡先生には、PPGの定義の問題のほか、早期診断に有用な視野検査にフォーカスをあてていただき、高橋直樹先生には、今や欠かせないOCTの健診での活用方法を、内藤知子先生には、健診結果をもとに受診する患者さんの臨床医としての経過観察と治療開始の見極めについて解説をいただきます。

本セミナーに参加して診断力を向上させ、健診患者の受け皿となり、緑内障による失明克服に向けて一緒に取り組んでいきましょう。

講演 1

健診における緑内障早期診断と 視野の活用法

中野 匡 先生 東京慈恵会医科大学



講演 2

健診におけるOCTを活用した PPGの診断

高橋 直樹 先生 東北大学



講演 3

前視野緑内障、治療する? しない? —治療開始のポイント—

内藤 知子 先生 グレース眼科クリニック



すべて教えます 前視野緑内障

－スッキリさせます治療開始のポイント－



講演 1

健診における緑内障早期診断と 視野の活用法

中野 匡 先生 東京慈恵会医科大学

1987年 東京慈恵会医科大学医学部 卒業
1989年 東京慈恵会医科大学眼科学講座 助手
1993年 東京労災病院眼科 医員
1995年 神奈川県立厚木病院眼科 主任医長
2005年 東京慈恵会医科大学眼科学講座 講師
2013年 東京慈恵会医科大学眼科学講座 准教授
2017年 東京慈恵会医科大学眼科学講座 主任教授
2019年 東京慈恵会医科大学附属病院 副院長兼任
2025年 学校法人慈恵大学 理事兼任
現在に至る

緑内障は我が国の中途失明原因の上位を占めるが、自覚症状に乏しく未診断例も少なくない。近年、OCTや視野検査の進歩により、従来の視野異常出現前に診断される前視野緑内障（PPG）が注目されている。一方で、その定義や位置付けについては議論も残されている。本講演ではPPGに関する現在の考え方を整理するとともに、健診における視野検査の役割と活用法について概説する。さらに、短時間で効率的なスクリーニングを可能とするIMOの新たな視野検査プログラムの可能性について紹介し、緑内障早期発見への応用について考察する。



講演 2

健診におけるOCTを活用した PPGの診断

高橋 直樹 先生 東北大学

2016年 東北大学医学部 卒業
2018年 東北大学眼科 入局
2020年 東北大学大学院医学系研究科
2024年 東北大学眼科 医員
2025年 東北大学眼科 助教
現在に至る

光干渉断層計（OCT）は、緑内障による網膜神経線維層の菲薄化を客観的かつ再現性高く捉えることを可能にし、前視野緑内障（PPG）の診断にも有用である。そのため、現在の緑内障診療には欠かすことができない検査となっている。一方、緑内障の早期発見には健診でのスクリーニングが重要であるが、健診現場におけるOCTの普及はなお発展途上であり、異常所見をどのように判定するかについても十分な基準は確立されていない。本講演では、当科で取り組んでいるOCTを用いた緑内障スクリーニング基準の設定と、その精度評価について紹介したい。



講演 3

前視野緑内障、治療する？しない？ －治療開始のポイント－

内藤 知子 先生 グレース眼科クリニック

1997年 岡山大学医学部 卒業
岡山大学病院眼科 入局
1998年 広島市民病院 勤務
2004年 岡山大学大学院医学研究科 修了
岡山大学病院眼科 助教
2016年 岡山大学病院眼科 講師
2019年 グレース眼科クリニック 院長
2020年 医療法人社団尽誠会
グレース眼科クリニック 理事長
現在に至る

健康診断や眼科検診を契機に、視野異常を伴わない前視野緑内障を指摘される機会が増えている。前視野緑内障では、基本的には無治療での経過観察が選択される一方で、実臨床では治療開始のタイミングに悩む場面も少なくない。本講演では、健診を契機に受診した症例や経過観察中の症例を提示しながら、「治療を開始するか、まだ経過をみるか」という判断のポイントについて整理する。また、検査所見の解釈や経過観察中の変化の捉え方にも触れながら、前視野緑内障における治療開始の考え方を具体的に考えてみたい。